

エンパワーするNGO



日本YWCA

The Young Women's Christian
Association of Japan

次世代への働きかけ事例報告

2020年9月28日
公益財団法人日本YWCA運営委員
清塚典子



YWCAとは

- YWCA (ワイ・ダブリュ・シー・エー/Young Women's Christian Association)は、キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際NGOです。
- 1855年英国で始まり、今では日本を含む120あまりの国で、約2,500万人の女性たちが活動しています。
- 日本では、24の地域YWCAと37の中学・高等学校YWCAが活動しています。
- 女性だけでなく、子どもや高齢者など、弱い立場におかれている人たちの力を取り戻すNGOで、世界YWCAのネットワークを生かして、地球的規模で且つ女性の視点で、平和・非暴力・ジェンダー・貧困、さまざまな問題に包括的に取り組んでいます。
- YWCAの活動は会員であるボランティアが中心となって行っています。



全国のYWCAの次世代への活動

ユースへのプログラム

【湘南YWCA】
子育て支援ほっとスペースなのはな

【平塚YWCA】
子ども食堂YYカフェ

【横浜YWCA】
Yカフェパーショ

【函館YWCA】
子どもへの暴力防止CAPプログラム

【札幌YWCA】
不登校の子どもへの活動

【大阪YWCA】
包括的性教育を考えるRise Up! School Visits
関西学院大学YWCA #キャンパスをオレンジにCP
キャンプ・親子広場・大宮保育園

【神戸YWCA】
子どもや家族のフリースペースちやいやあらんど
小規模保育園・産後ホームヘルプ

【福岡YWCA】
宿題クラブ・少女の自立支援
日本語を母国語としない小学生～18歳までの日
本語クラスはっぴースクール
親子支援ポップコーンクラブ
多文化共生グローバルキッチン

【松山YWCA】
わくわく教室

【名古屋YWCA】
スピカ

【京都YWCA】
家庭で実践できるやさしいマクロビオ
ティック
親子のリズム遊び・親子ライブラリー
小学生の春夏秋冬休み
多文化ルーツの子どもの居場所・社
会・学習プログラム
日韓ユース・シニア交流プログラム
日韓小学生交流プログラム
多文化カフェ・多文化保育
短期留学生あじさい寮
自立援助ホームカレーナ

【沖縄YWCA】
平和活動等
ユースルピナス

【甲府YWCA】
日韓ユースカンファ
レンス実行員が新シブ
プログラム模索中

【東京YWCA】
キャンプ・子どもスイミング・小学生の体験活動
外国にルーツを持つ子供たちへの日本語学習支援『いち
ごの部屋』
親子のためのアウトドア・読むことが困難な人々への支援
児童発達支援センター・放課後デイサービス・発達支援・
相談東京YWCAキッズガーデン
障がい児のきょうだい・家族の支援
発達障がいもしくは課題を持つ子供のためのソーシャルス
キルを育てる活動・ボランティアリーダー研修
障がい児者ホームヘルプサービス・東京YWCAまきば保育
園学童クラブ・放課後子供教室ユーフオー

【熊本YWCA】
Cosmopolitan委員会ユースメンバー（高校生から30
代）が中心で、多世代共同で様々な活動を行っています。
Cosmopolitan Café、研修会、キャンプ



就労支援 Yカフェパーショ

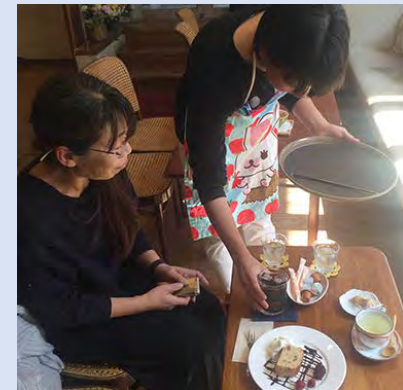


- 横浜YWCAが2008年から運営するカフェ
- 耐震工事を経てYカフェパーショに名称変更。“パーショ”とはエスペラント語で“歩み”の意味
- 様々なバックグラウンドを持つ働きづらさ・生きづらさを抱えた女性の就労支援の場
- 「働いてみたいけどまだ自信がない」「人と関わることを働きながら体験してみたい」そんな思いを抱えている方と、“就労への一歩”を一緒に歩み出すカフェ
- 月曜日・水曜日提供のランチは予約しないと売切れるほどの人気
- NPO法人ブリッジフォースマイルやPeacePearlさんと連携



【就労支援者の声】

接客やドリンク作りなど学びながら、人間関係をうまく作っていくステップをして社会に生きていく基礎づくりをしていく場です。メンバーさんはそれぞれ病気や悩みをかかえながら、失敗を、乗り越えてがんばっていました。





自立援助ホーム カルーナ



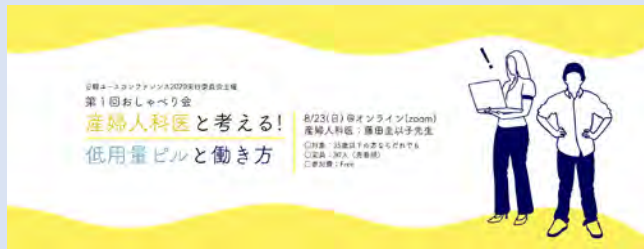
- 京都YWCAが運営
- 定員女子6名（概ね15歳～20歳未満）
- 児童養護施設等退所後に行き場が見つからない、様々な事情から家族と一緒に暮らすことが難しい子どもたちが、安全にかつ安心して生活できる居場所を提供し、「受容」と「見守り」をキーワードに、社会で自立した生活が送れるよう就労などの支援を行っています。
- 「自分らしさ」を大切にしながら、主体的に人生を歩んでいくために必要な時間に寄り添う。
- 「カルーナ」はツツジ科の植物で、荒野などに自生する花。花言葉「自立」・「旅立ち」の場としたい。

【退所者の声】

そもそもここに来るみんなは、家庭でいろいろあって、きっと生きるために色々頑張ってきたんだと私は思っています。だからこそ、困っていることや不安なことがあったら職員さんに伝えてほしいです。職員さんはみんなの悩みを解決する人ではなくて、悩みを解決するために一緒に考えてくれる人だと思います。みんながここを出た時に自信を持ってこれからの生活ができるように、ここで生活している間にたくさんのことを学んでいけることを願っています。

国際的 #metoo運動 日韓ユースカンファレンス

- 日本YWCAと韓国YWCAで隔年で行っているユースプログラム
- 2020年1月に第19回『ミソジニーと日韓 #metoo運動～東アジアの女性たちの連帯に向けて～』を韓国で実施
- 実行委員は全国より公募。1月のプログラムに参加したユース中心に組織
- COVID-19の感染拡大を受け「オンラインフェミニズム」をテーマにおしゃべり会・SNSキャンペーンを実施
- おしゃべり会はジェンダー課題の中で特に労働とSRHR（性と生殖の健康と権利）での4回の連続講座を実施中
- WEBのため同じ問題を共有する仲間が全国から参加（毎回30名程度）



第3回 「労働環境から考えるLGBTQと性差別（10月15日）
第4回 「信仰とジェンダー/セクシュアリティ」（11月12日）

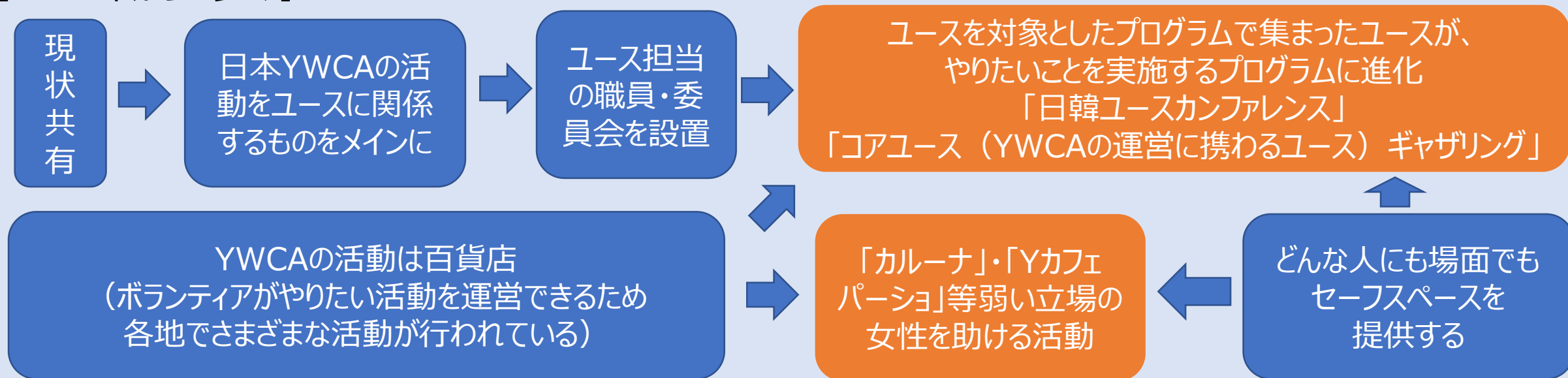


ユースへの働きかけの背景と歩み

【背景】

- ・YWCAでは活動を**ボランティア**が担っています
- ・2016年のデータで40歳以下の割合が6%に減少
- ・働く女性の増加、NGO・NPOの増加、会社のCSR活動などでのボランティア参加などが影響しています

【2017年からの歩み】



エンパワーするNGO

